

前川清流の会

市町村名 袋井市

地域			代表者名	近藤 誉富	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (ha)	水田	91.15	対象面積 (ha)	水田	91.15	対象資源	数 量
	畑	27.05		畑	27.05	農用地	118.2ha
	草地			草地		開水路	8.3km
	計	118.20		計	118.20	パイプライン	12.0km
主要作物	水稻		参加団体	地域審議会 郡農会 畜産環境対策協議会 農区法人会 南区環境保全対策協議会 農協 自治会(淡西・淡中・淡東・太郎助) 淡東青年会 地明会(淡西・淡中・淡東・太郎助) 老人会(淡西・淡中・淡東・太郎助) 子供会(淡西・淡中・淡東・太郎助) なでしこ会 蟹田用水東部土地改良区			
構成員	農業者	非農業者	計				
人 数	5	29	34				
主な活動内容	(基礎部分) ・遊休農用地等の発生状況の把握 ・施設の点検 ・共同活動計画の策定 ・草刈り ・配水操作 他		(農地・水向上) ・施設の機能診断 ・診断結果の記録管理 ・年度活動計画の策定 ・きめ細やかな雑草対策 ・通水試験の実施 他		(農村環境向上) ・景観形成、生活環境保全計画の策定 ・広報活動 ・地域住民等との交流活動 ・景観形成のための施設への植栽等 ・施設等の定期的な巡回点検、清掃		
地域の概要	当地区は、袋井市南西部の海岸線に沿った地区で、国道150号線が東西に横切り、北側には圃場整備された水田と南側は砂地の畑が広がる農村地帯です。砂地の畑は、日本一日照時間が長く農作物を生産するには、好条件な農用地ですが、旧浅羽町の時代から耕作する農家もなく、荒廃農地となり問題となっていた農用地です。						
目指すべき方向	今だからやらないといけませんが、地域にとって資源である荒廃農用地の解消であると考えます。今出来ることから始めて、市民農園など地域全体で解消していくことを計画しています。			施設の点検			
活動の感想	共同活動として、荒廃農用地沿いにコスモスを植栽して、地域住民に現状を知ってもらう活動をしました。出来ることから始めたことで、次に何をしようという話で進められたことが成果です。						
課題	初年度ということで、自治会組織などとの調整に戸惑ったことから早くから計画作りをしていくことが必要。非農家への呼びかけを積極的におこなうことを実施していく。			農用地法面の初期補修			
抱負・コメント	農用地を活用した景観に配慮した作付け箇所を拡大を図り、非農業者などへの事業の趣旨を伝える啓蒙普及をすると共に広報誌なども回数を増やし、地域活性につなげていきたい。又、生き物観察会なども積極的に取り入れ啓蒙をしていきたい。						
				農用地を活用した景観に配慮した作付			